

## テレビ台製作

2011.12.3 製作開始 25 完成

旧の TV の赤色が極端に出なくなった事と、丁度 10 年たってブラウン管式のテレビで地上デジタル放送にも対応していなかったので、薄型の 42 インチ液晶のものに買え換えた。

当初、旧 TV 台の R2100 湾曲したガラス扉を流用する計画で製作はスタートしたが、組み立て直前になってから、ガラスが強化ガラスのためカットして小さくすることができなかった。仕方なくアクリル扉に計画変更したが、他の部材の製作が進んでいたため、前面が R2100mm の曲面のデザインはそのまま完成させた。

### 部材購入費用

4 t 合板 定尺	¥ 1380
2.5 t 合板 定尺 2 枚	¥ 760
角材	¥ 2460
カット代金	¥ 550
不足キャスター 2 個	¥ 200
ネジ	¥ 108
木口テープ	¥ 630
接着剤	¥ 698
スライドレール 300mm 2 組	¥ 1456
アクリル板 5 t 320×550	¥ 2352
飾り板	¥ 441
透明水性ウレタンニス	¥ 1380
引き出し用表板 450×300 2 枚	¥ 240
合計	¥ 12655

他に手持ちの端材多数使用。

### 反省

旧 TV 台のガラス扉のカットが可能かどうか確認しないまま流用する設計で製作を始めたのは失敗であった。強化ガラスは加工後に熱処理をし、強度を 3 倍程度に高めたもので、処理後のカットは不可能であることが判った。(割れてしまう)

アクリル板の湾曲と、引き出し前面板の湾曲加工にかなりの時間を要した。特にアクリル板の湾曲は 100 に熱湯で熱してから曲げて冷やしたが、冷却後数時間程度で曲げが半分程度、現在 1 / 3 程度まで戻ってしまって約 R4000 以上になってしまった。やはり 140 から 160 程度まで加熱しないと上手くはいかないようだ。

## 完成状況

1、サイズ W1200 x D450~350 x H400 (キャスターH67 込み)

引き出しの側面板と底板以外は、天板、底板、側面板、棚板等は全てフラッシュパネル構造にして軽量化。



2、キャスターは流用品を含めて6個にした。TV重量が以前は50kg以上あったが、今回は16kg程度と軽くなったので耐荷重的には4個(耐荷重1個30kg)で充分であるが、前面中央は転倒し難くするために配置するのが必須と考えた。

3、TV置き場の影に掃除機など用のコンセントも隠れてしまうので、TV台の左側面に1口コンセント(壁のコンセントから専用コードで引いたので15Aの容量有)を追加。

4、RFケーブルや電源コードなどは、TV台下を掃除などで移動した時にもコード類がバラケたり、挟まれたりしないように、パンタグラフ式の引き込み処理をした。

5、4個の引き出しの下側2個はDVDディスクを100枚程度収納できるように内部の仕切りも施した。

6、台の奥行きはDVDレコーダーの奥行きが330mmあったので、コード類の引き出し処理スペースも70mm確保し、曲面扉厚みも考慮してMax450mmのサイズにした。

6、高さは、以前のものは500mmあったが、今度は画面サイズも大きい事もあり、視線が高く首が疲れるので、100mm下げた台にした。